令和7年度平和企画展 パレスチナのいま ~ガザ地区で暮らす子ども達~ 開催

令和7年8月19日(火)から令和7年8月31日(日)まで、杉戸町生涯学習センター カルスタすぎとオープンギャラリーにおいて、NPO 法人アースキャラバンのご協力の下、パレスチナ写真展 『パレスチナのいま~ガザ地区で暮らす子ども達~』を開催いたしました。約70点の写真展示のほか、8月23日に行われたイベントでは、アースキャラバンが、長崎「誓いの火」と「広島原爆の残り火」を種火に、世界16の歴史的な炎をひとつに融合した『希望の火』が灯され、杉戸町長が平和への祈りを捧げました。さらに、アースキャラバン代表の遠藤喨及氏の講演会やコンサート、映画上映が実施され、映画を観た参加者からは『安全は、平和は心がつくる』という言葉が強く胸に響いたという意見や、コンサートでは「We are lucky」、「I'm Joyful, you are Joyful」といった前向きな言葉と幻想的な音楽に心が引き込まれ、平和や希望を"感じる"ひとときを過ごすことができたというご意見を多数いただきました。

主催/杉戸町・杉戸町教育委員会 共催/杉戸町国際交流協会・杉戸町立図書館 協力/NPO 法人 アースキャラバン













ノスチナのいま

ガザ地区で暮らす子ども達~

令和7年8月19日(火) から令和7年8月31日(日) 期間

会場 杉戸町生涯学習センター カルスタすぎと オープンギャラリー

ガザの写真家の公募作品等 約60点 内容

同時開催 高校生が描いた『原爆の絵画展』

平和イベント 8月23日 (土)





が況

人は

々日

望そして

「ガザに"希望の火"を灯す」 講師 アースキャラバン代表 遠藤喨及 氏 PM12:30~ 講演・Aminadabuミニライブ



原爆の残り火を、パレスチナへ 映画「BE FREE!」無料上映会 PM16:00~

主催:杉戸町・杉戸町教育委員会 共催:杉戸町国際交流協会・杉戸町立図書館 協力:NPO法人 アースキャラバン 問合せ:杉戸町住民協働課 0480-33-1111



√令和7年8月23日//

講演会 ガザに"希望の火"を灯す

12:30頃~

NP0法人アースキャラバン代表理事

(えんどうりょうきゅう)

【プロフィール】

東京に生まれ、少年期をニューヨークで過ごす。浄土宗和田寺住職、タオ指圧/気心道創始者、作曲&演奏家、平和活動家、ゲーム発明家など様々な顔を持つ。

NPO法人アースキャラバンの代表理事を務め、世界巡礼アースキャラバン等を実施。

2019年3月には広島原爆の残り火をバチカンへ運び、ローマ教皇に謁見。核や武器廃絶の象徴として、これを吹き消してもらう。これをきっかけに、人類の祈りを1つの火に込めていくことで創る「希望の火」プロジェクトを立ち上げることになった。

② 世界中の平和フェスで演奏

^᠘ Aminadabuミニコンサート

14:30頃~

不思議なチカラ

希望の火パワー体験ワークショップ

11:00頃~

遠藤氏が考案したボードゲーム

④ Ninjya Hope 体験ワークショップ

11:00頃~

、世界8か国で実践される氣功法

⑤ タオ指圧チャリティー施術

11:00頃~







 $\exists \lambda \in \mathbb{I}$

11:00~18:00

● 生涯学習センター

カルスタすぎと

• 0480-31-2111







令和7年度 杉戸町平和企画展

平和写真展「パレスチナのいま ~ガザで暮らすこどもたち~|

来場者アンケート集計結果

【平和企画展】

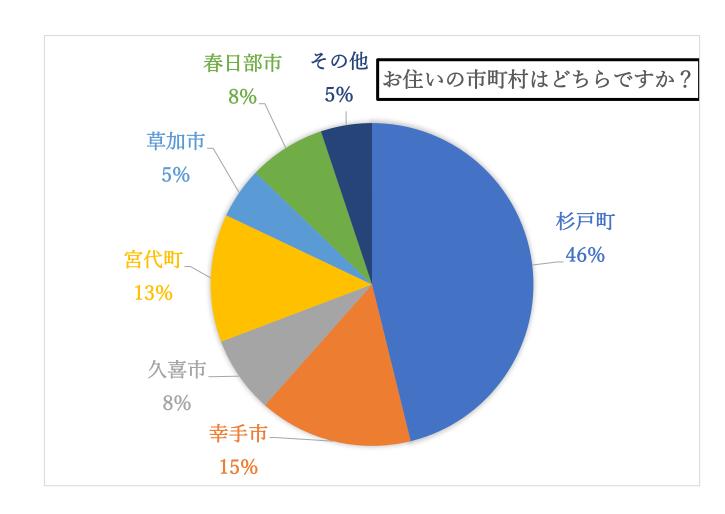
開催期間:令和7年8月19日(火)~8月31日(日) 開催場所:生涯学習センター オープンギャラリー

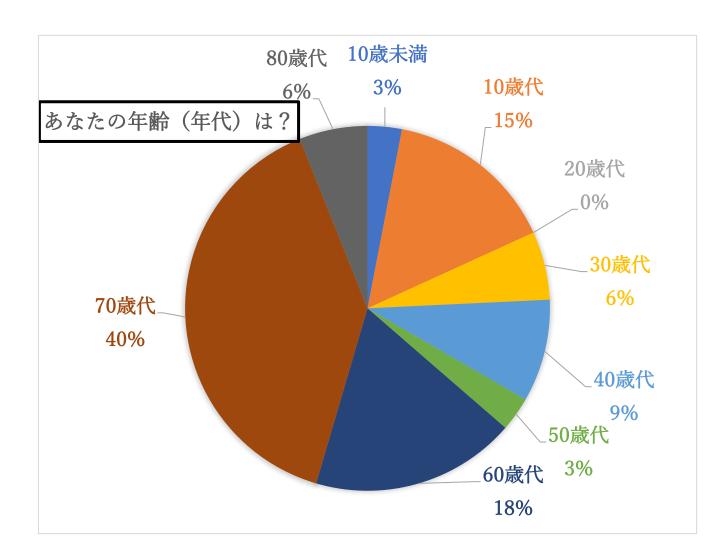
【アンケート】

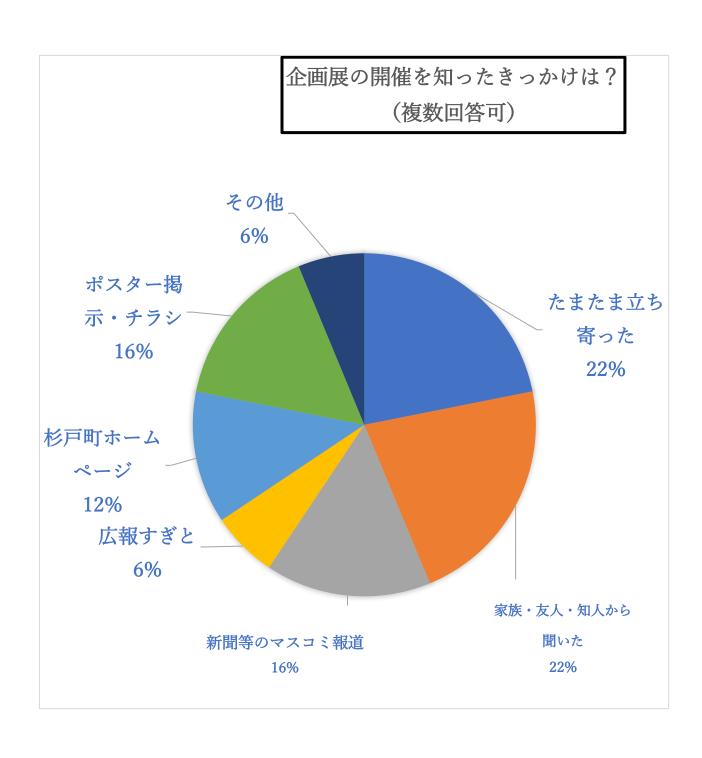
回収数:35 (用紙 31 枚、オンライン 4件)

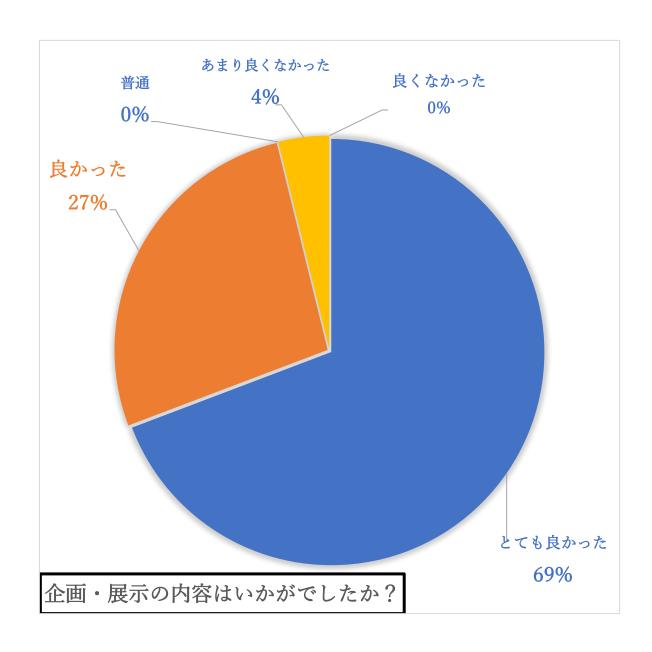
質問項目: 1. お住まいの市町村はどちらですか?

- 2. あなたの年齢(年代)は?
- 3. 企画展の開催を知ったきっかけは何ですか? (複数回答可)
- 4. 企画・展示の内容はいかがでしたか?
- 5. 感想、ご意見等自由記述









感想・ご意見等自由記述

- 知ること・知らせる事はとても大切だと思いました。
- 地道にこういう企画をされていて感謝します。
- 見ているだけで涙が出てしまう写真ばかりでした。この事をもっと多くの人たちにも 見ていただけたらと思います。
- ガザの人が一日でも早く幸せに暮らせますように。そしてガザの人の町が栄えますよ うに
- 戦争は現代に通ずる大きな課題です。戦前回帰の風潮の中、戦争は止めさせねばなりません。参考になりました。
- 過酷な環境の中でも必死にいきようとする方々の未来が垣間見られる写真が沢山あり、 勇気をもらいました。一日も早く戦争が終わりますように。
- 幸せな世界が早く来ますように。
- テレビ・ラジオは紹介される時間が短いですが写真はくわしく良くわかりました。
- 同じ地球の一角でこんな悲惨な思いをしているのに憤りを感じます。純真無垢な子供たちを見ると心が痛みます。こういう撮影をして残してたくさんの人に知ってほしいです。
- パレスチナ、ガザについてより深く知りたいと思いました。
- 自分たちが今、当たり前のように生きれている事、何不自由なく生きれていることに感謝しようと思った。人は何を求めて生きるか、何で笑顔になるか、自分が生きれた今日に感謝・親に感謝。
- 解説文字が小さく少なく感じました。知人のパレスチナ人の兄はイスラエル兵に後ろから銃で頭を打たれて亡くなりました。子供たちを残し、どれだけ無念だったか。もっともっとパレスチナのいまを伝えてほしいです。
- 戦争のやる意味などない。二度とやらないでほしい。戦争に幸せなどない。
- ガザ地区のみなさんが可哀想なところから頑張っている感じが良かったです。ガザ地 区皆さん頑張ってくださいね!
- 80 年前、日本各地でもこのような人々がたくさんいたのかな?と思います。平和な国で暮らしている人のほうが少ないのでは・・・と思いました。
- かつては親パレスチナだった我が国は、政治家が積極的に和平への提言すべきです。
- 大切なことは報道はしないのは日本も同じ。アメリカ・トランプ、その他みんな金をもらっているからパレスチナ(イスラエル?)から金をもらっているから戦争を止めると言えない。本当の報道をしない世の中だから、本当の報道を日本も世界もしない。金のために動いているから。争いは終わらない。戦争もその通り。
- 一刻も早いふつうの生活を願っています。

- 主催者は長い期間で大変でしょうが、これからも平和のために是非続けてください。
- 写真展見られてよかったです。身近な場所でこういう企画をしていただきありがとう ございます。
- 一日も早くガザに平和の日が戻りますように。
- こんな悲しい事を早く終わらせてほしい。何かできる事はないか日々感心を寄せている。
- 一般報道に乗らない現地写真報道が多数有り何かできることがあればあればと! 日々思ってはいるのですが 77 歳の年金生活、わずかなカンパしか出来ません。
- パレスチナの子供たちが大変な状況でも楽しく遊ぼうとしているのが印象的だった。 この子達が大きくなる頃には憎しみの連鎖が断ち切られていることを願う。
- 戦争は絶対にダメです。
- 写真展を見た。日常のさりげない時間がいっぱいある日本は戦争をこれからもしてはいけない。パレスチナにもいつもの日常があるよう願います。
- パレスチナ写真展はぜひ、幸手市や春日部市などでもやっていほしい!! 今のイスラエル・パレスチナ問題を学ぶ・知るきっかけになります。
- 東部地区ではあまり平和企画に接することが少ないので、ぜひ続けてほしいです。毎年 企画してください!
- 今まで私はニュースやアメリカ、ヨーロッパがイスラエル側を支配していたので、又ホロコーストの迫害に同情しイスラエル側を支持していましたが、今日、初めてこのような事実を写真で見て心からパレスチナにサポートしカレラたちの幸せを祈ってます。
- 早くパレスチナの人達が平和に暮らせますように。
- 町の取り組みに賛辞を心から送りたい。今後もこのような企画、お願いします。原爆の 絵、心に残りました。来て良かったです。
- 8歳の娘に見せながら説明していたら、とても心を痛めていました。
- 一日も早い停戦を祈るのみです。

令和7年度 杉戸町平和イベント 「ガザに希望の火を灯す」

イベント来場者アンケート集計結果

【平和企画展】

開催期間: 令和7年8月23日(土) 12:30~ 開催場所: 生涯学習センター 多目的ホール

【アンケート】

回収数: (用紙 12 枚、オンライン 2 件)

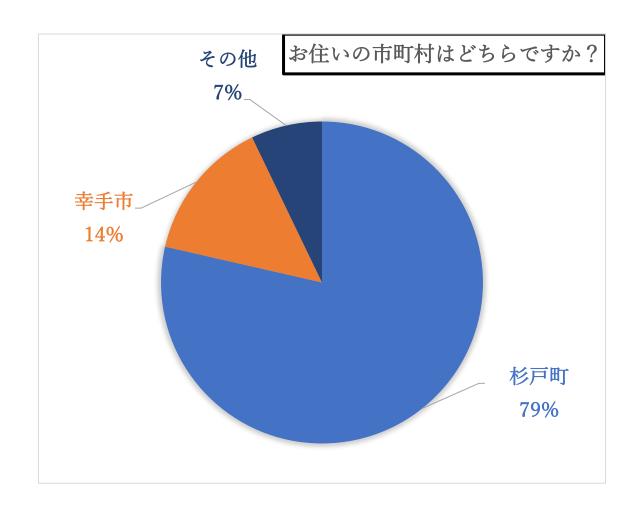
質問項目:1. お住まいの市町村はどちらですか?

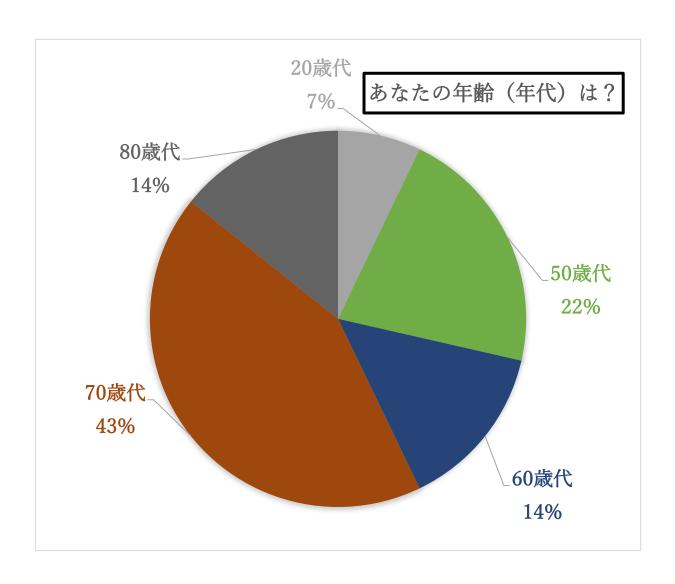
2. あなたの年齢(年代)は?

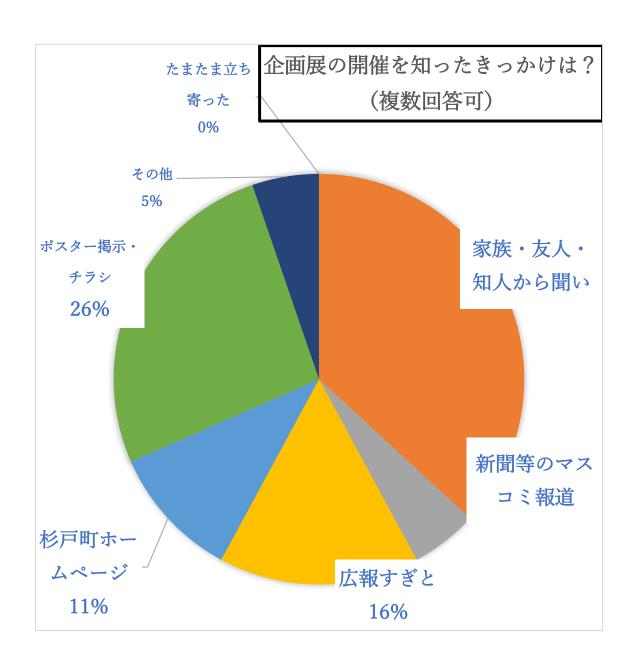
3. 企画展の開催を知ったきっかけは何ですか? (複数回答可)

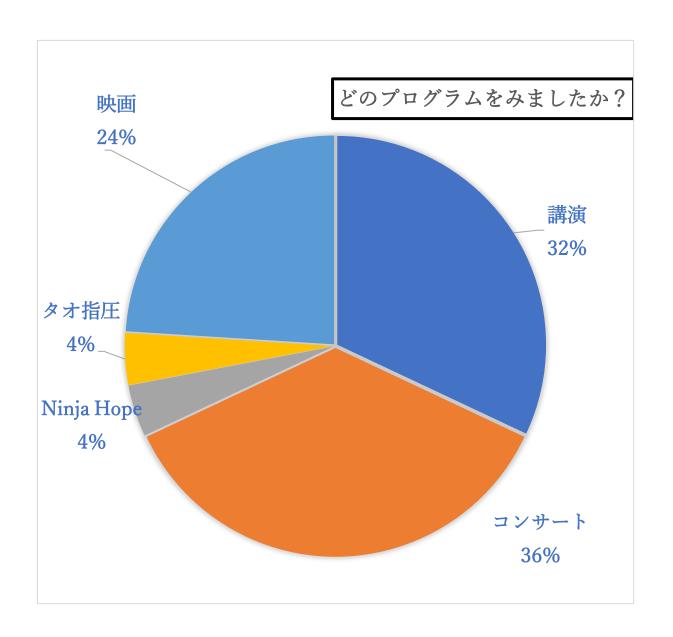
4. 企画・展示の内容はいかがでしたか?

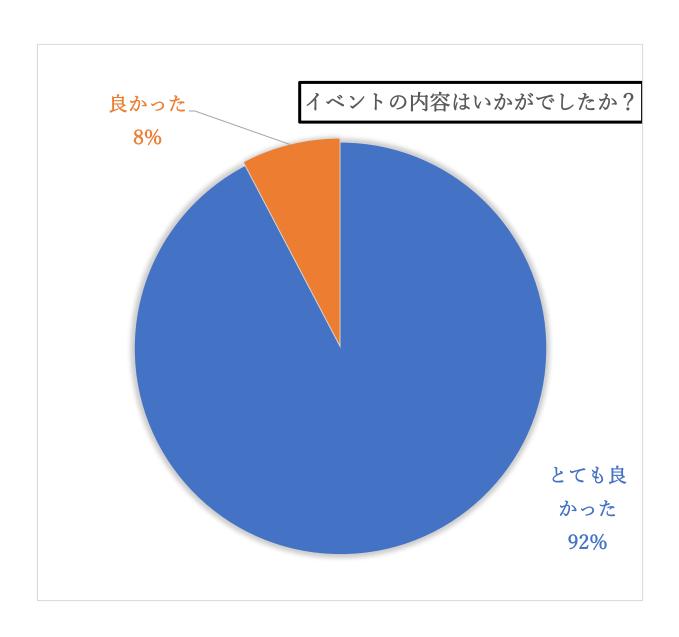
5. 感想、ご意見等自由記述











感想・ご意見等自由記述

- ①今回、杉戸町が「パレスチナ・ガザ」を取りあげたことは、とても良かったです。 イスラエルは、パレスチナ・ガザへの攻撃を早く止めるべきです。日本政府は、パレス チナを国家として認めるべきです。
 - ②杉戸高校生が、参加して、とても良かったと思いました。もっと沢山の高校生に参加してほしかった。
 - 来年も、参加してほしい。また、スタッフとしてやってほしい。平和のバトンを渡していなければなりません。
 - ③次の平和イベントの提案
 - 杉戸町役場には、慰霊塔があります。杉戸町でも、戦争で亡くなった方がいます。杉戸町の戦争犠牲者、または残された家族のお話しを聞くのが良いと思います。まだ、話せる方が生きている間に。
- ■映画の中で語られた『安全は、平和は心がつくる』という言葉が強く胸に響きました。 また、コンサートでは We are lucky、I'm Joyful, you are Joyful といった前向きな言葉 と幻想的な音楽に心が引き込まれ、平和や希望を"感じる"ひとときを過ごすことができ ました。
 - このような時間を共有できたことに感謝しています。参加できて本当に良かったです。
- ■疑問に思ったことが理解できました。世界平和は大変なことだとおもいました。
- ■とても刺激になりました。「知る」ことから改めて思いました。多角的な内容で楽しめました。
- ■初めての経験でしたので感動しました。平和を訴えることは永遠に続けられる、大事な ことだと思います。どこの国でも・・・
- ■杉戸町の平和企画展は担当者の尽力により毎年非常に質が高いものだと思います。もっと幅広く多くの人に見て(参加して)もらいたいところ。声掛けをしていく余地がありますね。今年は杉戸高校の生徒さんがお手伝いしてくれてよかった。当日だけでなく、パネル展示、ビデオ視聴があって一人でも多く触れてもらえて良いと思います。